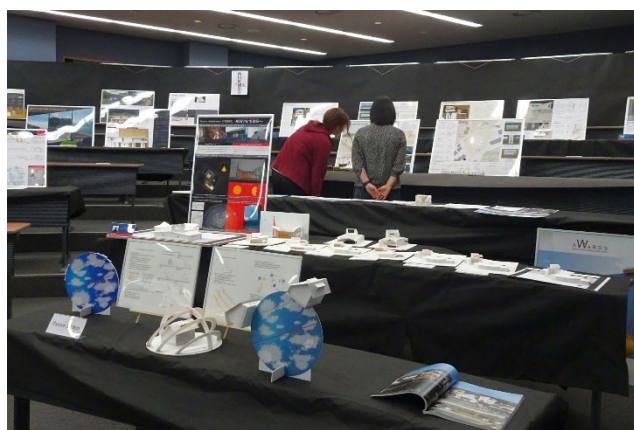


地域環境と建築のつながりを考える 環境建築デザイン研究室の展示会「環展」を開催します。

3月1日(金)～3月3日(日)、香美キャンパスにおいて、システム工学群 環境建築デザイン研究室(指導教員：渡辺 菊真准教授)の学生の設計作品を紹介する展示会「環展」を開催します。

本研究室では、自然作用を建築的工夫により最大限いかすために自然環境を把握し、同時に地域の歴史や風土などの文化環境を読み解き、双方に呼応する総合的な環境建築を提案することをめざしています。

環展では、研究室に所属するすべての学生それぞれが本年度最も力をいれた設計作品13点を披露いたします。学生が全力で取り組んだ設計からは、建築構想の深さや斬新性、未来社会に与えるワクワク感が伝わってきます。また、3日には作品発表会、建築家による講評会を行い、優秀な設計作品を創作した学生を表彰します。



環境建築デザイン研究室の展示会「環展」

- 日時 令和6年3月1日(金)～3月3日(日) 9:00～17:30
※作品発表と講評会は、3月3日(日)12時から行います。
- 場所 高知工科大学 香美キャンパス B棟 B553,B554,B555,B556
(香美市土佐山田町宮ノ口185)
- 展示作品 1.「何か」とともに棲む(学部3年生の作品5点)／2.卒業設計(学部4年生の作品6点)
3.修士設計(修士2年生の作品2点)
詳細は別紙のチラシを参照ください。
- 入場料 無料
- その他 開催中は学生と渡辺准教授が交代で常駐しています。取材を希望される場合は、3/1
(金) 12時までに広報課へご連絡ください。

【本リリースに関するお問い合わせ先】
高知工科大学 広報課 前田・石川
TEL.0887-53-1080
E-mail : kouhou@ml.kochi-tech.ac.jp

環境建築デザイン(渡辺菊真)研究室の設計作品集集成展 2024

環 展

2024-0301-0303

高知工科大学香美キャンパス B553-556

9:00-17:30

作品講評会:0303

建築家(日建設計)

建築構造設計+墓博士

建築家

講師: 中川雄輔+高橋俊也+大和敦子

講師レクチャー

9:00-11:00

作品発表・講評会

12:00-17:30

B3

「何か」とともに棲む

B4 M2

卒業設計 修士設計

環境建築デザイン（渡辺菊真）研究室

自然作用を建築的工夫により最大限いかす「自然環境適応建築」
場を読み解いて構想・構築する「文化環境適応建築」
両者を統合した「総合的な環境適応建築」の構築をめざす研究室

環展

環境建築デザイン（渡辺菊真）研究室に所属するすべての学生が
その年度に最も力を入れた設計作品を披露する作品集成展

B3 「何か」とともに棲む

竹下 武蔵	雲泥つなぐらし feat. 竹下武蔵
種 天斗	時間の双眼鏡の家
野口凛々香	ひとつのいえ
水野 雄高	くぐるいえ
山本 啓介	境界を越えて出会う

B4 卒業設計

伊藤 夏生	日常に潜むいのりの空間を巡り、地域を想う
犬塚 健斗	大川村の未来を紡ぐ痕跡と資源の再編
遠藤 壮真	西脇市に降り立つ”へそ”の着地地点
楠 美旺	土讃線土佐北川駅の発展的な存続を願って
白井 昂大	庵治の「彫刻」に泊まる
関口明日香	100年引き継がれてきた空間を未来へ

M2 修士設計

伊藤 優汰	与島に立地する浦城・穴部集落の存続のための空間設計
牧田 貴一	フィールドスペシフィック・ミュージアム